

『みんなの日本語 初級Ⅰ』 シラバス一覧

*『本冊』教え方の手引き』に掲載している情報と練習Cのやり取りの内容を課ごとにまとめました。

課	できるようになること 『教え方の手引き』より	会話 タイトル／場面 『教え方の手引き』より	会話 目標 『教え方の手引き』より	練習C やり取りの内容	練習A 『本冊』P.230～学習項目一覧より	学習項目 『教え方の手引き』より
第1課	初対面のひとと簡単なあいさつや自己紹介ができる。	「初めまして」	簡単な挨拶と自己紹介ができる。	1-1 名前と出身地を言って自己紹介をする。 1-2 名前を聞き間違えられて訂正する。 1-3 紹介されて初対面の挨拶をする。	1 わたしは マイク・ミラーです	N1はN2 です
		会社で新任の社員として紹介される。			2 わたしは カール・シュミットじゃ ありません	N1はN2じゃありません
第2課	物を指し示して、それが何か聞ける。 物の持ち主が言える。	「これからお世話になります」	これから付き合う人に挨拶ができる。	2-1 言葉を添えてお土産を渡す。 2-2 相手が持っているものが何かを尋ねる。 2-3 忘れ物の持ち主を探している人に、自分の物だと申し出る。	3 あの ひとは きむらさんですか	N1はN2 ですか
		引っ越し先の隣人に手土産を持って、挨拶に行く。			4 わたしは IMCの しゃいんです	N1のN2
第3課	場所が示せる。場所が尋ねられる。 所属(国・会社・大学など)が言える。 値段を聞いて、簡単な買い物ができる。	「これをください」	買いたい物を買っている場所を尋ね、簡単な買い物ができる。	3-1 場所を尋ねる。 3-2 出身地や住んでいる場所を尋ねる。 3-3 買い物でこの製品か、いくらかを尋ねる。	5 マリアさんも ブラジルじんです	N1 もN2です
		デパートでワインを買う。			6 テレーザちゃんは 9さいです	N1は一歳です
第4課	時刻、曜日と言える。 簡単な日常の行動が言える。	「そちらは何時までですか」	電話番号が聞ける。 営業時間や休業日が聞ける。	4-1 施設の開いている時間と休みを尋ねる。 4-2 開始、終了時刻を尋ねる。 4-3 勉強・就寝時間を話題にし、勉強の大変さについて話す。	1 これは つくえです	これ／それ／あれはNです
		店の電話番号を尋ねる。 電話で営業時間や休業日を聞く。			2 それは ポールペンですか、シャープペンシルですか	これ／それ／あれはN1 ですか、N2 ですか
第5課	目的地と、そこへ行く交通手段が言える。 乗り物を利用して、目的地へ行ける。	「この電車は甲子園へ行きますか」	電車やバスなどを利用して目的地へ行ける。	5-1 日曜日の予定について話す。 5-2 お土産を渡しながら、旅行について話す。 5-3 いつどこから日本へ来たかについて話す。	3 これは くるまの ほんです	N1のN2(内容)
		駅で電車に乗る。			4 あれは わたしの かばんです	N1のN2(持ち主)
第6課	日常生活の基本的な行動が言える。 人を誘ったり、誘いを受けたりすることができる。	「いっしょに行きませんか」	人を誘って、予定の時間、場所が伝えられる。	6-1 日曜日をどう過ごしたかについて話す。 6-2 利用する店についての情報交換をする。 6-3 人を誘って待ち合わせの約束をする。	5 あれは わたしのです	これ／それ／あれはN1 のです
		お花見に誘う。誘われる。			6 この てちょうは わたしのです	この／その／あのN1はN2 のです
第7課	日本語で何と云うかわからない物の名前や表現が尋ねられる。 物の授受についての事実が伝えられる。	「いらっしゃい」	訪問の際の挨拶ができる。 物を褒め、会話の話題にできる。	7-1 日本語で何というか尋ねる。 7-2 身につけている物について話す。 7-3 いっしょに行動しようとする。	1 ここは きょうしつです	ここはNです
		日本人の家を訪問する。			2 うけつけは ここです	Nはここ／そこ／あそこです
第8課	身の回りの事物の様子、感想が簡単に言える。	「そろそろ 失礼します」	日本の生活や仕事などについて話せる。 飲み物などを勧められたとき、断ることができる。 訪問先を辞する際の挨拶ができる。	8-1 久しぶりに会った人に近況を話す。 8-2 店員に見せてほしい品物を伝える。 8-3 旅行先の感想を話す。	3 じどうはんばいきは 2かいです	Nは(場所)です
		訪問先で歓談のあと、辞去する。			4 エレベーターは こちらです	Nはこちら／そちら／あちらです
第9課	好き嫌い、上手下手、わかる、ある(所有)の表現が使ええる。 理由が簡単に説明できる。	「残念ですが」	理由を述べて、誘いを断ることができる。	9-1 好きかどうかを尋ねて誘う。 9-2 日常で使うちょっとした物を貸してほしいと頼む。 9-3 理由を言って誘いを断る。	5 くにには フランスです	国／会社はNです
		電話でコンサートに誘われる。			6 これは にほんの くるまです	N1(国名／会社名)のN2
第10課	人(動物)や物の存在について話せる。 人(動物)や物の所在が言える。	「ナンプラー、ありますか」	行きたい所の場所が尋ねられる。店で欲しい物のある場所が尋ねられる。	10-1 施設の位置を尋ねる。 10-2 店で探している物がどこにあるかを尋ねる。 10-3 探している人がどこにいるかを尋ねる。	7 この ネットタイは 1,500えんです	Nは一円です
		道を尋ねて、買い物に行く。			1 いま 4じ5ふんです	一時一分です
第11課	数量、人数、時間、期間などを言い表すことができる。	「これ、お願いします」	手紙や荷物を郵便局から送ることができる。	11-1 喫茶店で注文する。 11-2 家族構成について話す。 11-3 帰省の際の移動手段と所要時間について話す。	2 やすみは すいようびです	Nは～曜日です
		郵便局から荷物を送る。			3 ひるやすみは 12じから 1じまでです	Nは一時から一時までです
第12課	過去の出来事や経験について簡単な感想や印象が言える。 身近なことについて簡単な比較ができる。	「祇園祭はどうでしたか」	帰宅の挨拶ができる。経験したことについて簡単な感想が言える。	12-1 日本での初めての経験と感想を話す。 12-2 来客に飲み物の選択肢を示して勧める。 12-3 旅行先について最適な季節と理由についての情報を得る。	4 わたしは まいあさ 6じに おきます	一時にVます
		旅行から帰り、寮の管理人に祇園祭の感想を話す。			5 わたしは 9じから 5じまで はたらきます	一時から一時までVます
					6,7 ～ます／ません／ました／ませんでした	Vます／Vません／Vました／Vませんでした
					1 わたしは スーパーへ いきます	<場所>へ行きます／来ます／帰ります
					2 わたしは バスで かいしゃへ いきます	<乗り物>で行きます／来ます／帰ります
					3 わたしは ミラーさんと にほんへ きました	<人>と行きます／来ます／帰ります
					4 わたしは 7がつ15にちに <に>へ かえります	<日時>に行きます／来ます／帰ります
					- たんじょうびは 6がつ13にちです	誕生日は一月一日です
					1 わたしは バンを たべます	NをVます(他動詞)
					2 あなたは なにを しますか	何をしますか
					3 わたしは デパートで こうちやを かいしました	<場所>でVます
					4 いっしょに きょうとへ いきませんか	Vませんか
					5 あそこで やすみましよう	Vましよう
					1,2 わたしは はしで ごはんを たべます	<道具・手段>でVます／<言語>でVます
					3 「ありがとう」は えいごで "Thank you"です	～は<言語>で～です
					4 わたしは さとうさんに チョコレートを あげます	わたしは<人>にNをあげます
					5 わたしは ワットさんに ほんを もらいました	わたしは<人>にNをもらいました
					6 もう にもつを おくりましたか ……いいえ まだです	もうVました
					1,2 この まちは きれいです	Nは<なA>です／Nは<なA>じゃありません
					この まちは おもしろいです	Nは<いA>です／Nは<いA(～い)><ない>です
					3 ならば ゆうめいな まちです	～は<なA>なNです
					ならば ふるい まちです	～は<いA(～い)>Nです
					1 わたしは えいがが すきです	Nが好きです／嫌いです
					2 サントスさんは サッカーが じょうずです	Nが上手です／下手です
					3 わたしは ひらがなが わかります	Nがわかります
					4 わたしは おかねが あります	Nがあります
					5 いそがしいですから、テレビを みません	<文>から(理由)、<文>
					1 あそこに でんわが あります	<場所>にN(物)があります
					2 あそこに やまださんが います	<場所>にN(人)がいます
					3 スーパーの となりに きつさでんが あります	<場所>の<位置>にNがあります／います
					4 ミラーさんの ちは おおさかに あります	N(物)は<場所>にあります
					5 ミラーさんは あそこに います	N(人)は<場所>にいます
					1 みかんが いつつ あります	助数詞(ひとつ～とお)
					2 80えんの きつてを 1まい かいしました	助数詞(一枚／一台)
					3 この クラスに りゅうがくせいひが ひとり います	助数詞(一人)
					4 1しゅうかんに 1かい えいがを みます	<期間>に<一回>
					5 <に>で 5しゅうかん にほんごを べんきょうしました	<期間>Vます
					6 わたしの <に>から にほんまで ひこうきで 4じかん かかります	～から～まで<時間・期間>かかります
					1,2 きょうとは きれいでした	<なA>/Nでした <なA>/Nじゃありませんでした
					きょうとは さむかったです	<いA(+)>かったです <いA(+)><なかった>です
					3 どうきょうは おおさかより おおきいです	N1はN2よりAです
					4 サッカーと やきゅうと どちらが おもしろいですか ……サッカーの ほうが おもしろいです	N1 とN2 とどちらがAですか。 ……N1 のほうがAです
					5 スポーツで なにが いちばん おもしろいですか	N1でN2 がいちばんAです



課	できるようになること 『教え方の手引き』より	会話 タイトル／場面 『教え方の手引き』より	会話 目標 『教え方の手引き』より	練習C やり取りの内容	練習A 『本冊』P.230～学習項目一覧より	学習項目 『教え方の手引き』より
第13課	・欲しい物、したいことが伝えられる。 ・移動の目的が言える。	「別々をお願いします」	店で食事の簡単な注文ができる。食事の支払いが別々にできる。	13-1 欲しい物と理由を答える。 13-2 自分の状況を説明し、喫茶店に誘う。 13-3 週末にしたことについて話す。	1 わたしは くるまが ほしいです	Nが欲しいです
		昼休みに同僚と近くの店へ食事に行く。			2,3 わたしは カメラを かいたいです	<Vます形>たいです
第14課	・簡単な指示、依頼、勧め、申し出ができる。 ・今、何をしているか言える。	「みどり町までお願いします」	タクシーに乗り、運転手に簡単な指示を出し、目的地まで行ける。	14-1 ちょっとしたことを頼む。 14-2 申し出をする。 14-3 集合時間に遅れている人の状況を伝える。	1,2 もんだいを よんで ください	<Vて形>ください
		タクシーに乗る。			3 てつだいしましょうか	<Vます形>みましょうか
第15課	・許可を求めることができる。 ・禁止されていることがわかる。 ・家族や仕事など、身近な話題について話せる。	「ご家族は？」	家族構成や、家族の仕事などについて簡単に話せる。	15-1 無料サービスの物を係の人に声をかけて、もらう。 15-2 相手が知っているかどうか確認して情報を得る。 15-3 出身や仕事内容について述べる。	4 ミラーさんは いま レポートを よんで います	<Vて形>います
		映画を見て思い出した自分の家族について話す。			1 えんぴつで かいても いいですか	<Vて形>もいいですか
第16課	・日常生活の行動を順を追って話せる。 ・人や物、場所などについて簡単な描写説明ができる。	「使い方を教えてください」	物の使い方について簡単な手順が理解できる。	16-1 きのうちたことを順を追って話す。 16-2 日本語学習をいつ始めたかについて話す。 16-3 自分の出身地について説明する。	2 おさけを のんでは いけません	<Vて形>はいけません
		銀行のATMでお金を引き出す。			3 わたしは きょうとに すんで います	<Vて形>います(結果の状態)
第17課	・規則や禁止事項が理解できる。 ・しなければならぬこと、する必要のないことが確認できる。	「どうしましたか」	病状を簡単に説明できる。医者の指示が理解できる。	17-1 医者の指示を聞いて理解する。 17-2 しなければならぬことを言って、誘いを断る。 17-3 病院の人の指示を聞いて理解する。	4 わたしは IMCで はたらいて います	<Vて形>います(習慣的行為・職業)
		病院や医院で医者の診察を受ける。			1 あした こうべへ 行って、 えいがを みて、かいものします	<Vて形>、<Vて形>、～
第18課	・できること、できないこと、趣味について簡単に話せる。 ・行為や出来事の時間的な前後関係が言える。	「趣味は何ですか」	趣味や好きなことを話題に簡単な会話ができる。	18-1 レストランである行為が可能かどうかを尋ねる。 18-2 趣味について話す。 18-3 会社で仕事の順序について指示を受け理解する。	2 うちへ かえってから、ばんごはんを たべます	<V1て形>から、V2
		隣人と趣味について話す。			3 カリナさんは せが たかいです	N1はN2がAです
第19課	・経験の有無が言える。 ・物事の状況の変化が言える。	「ダイエットはあしたからします」	パーティーの会話の中で、経験について話す。	19-1 日本で経験したことについて感想を話す。 19-2 夏休みにしたいことについて話す。 19-3 季節の挨拶とその季節に何をしたいかについて話す。	4 ミラーさんは わかくて、 げんきです	N1は<V(A(た))>くて、～ <なA>/N2で、～
		パーティー			1,2 たばこを すわないで ください	<Vない形>ないでください
第20課	・普通形が作れる。 ・文の丁寧体、普通体の違いがわかる。 ・親しい人と簡単な普通体の会話ができる。	「いっしょに行かない？」	親しい相手の普通体の発言が理解できる。また、その人と簡単な会話ができる。	20-1 親しい人に、日本文化の初めての経験とその簡単な感想を話す。 20-2 親しい人に、好き嫌いを尋ね、勧めたり誘ったりする。 20-3 親しい人に、身の周りのちょっとしたことへの手助けを頼む。	3 ほんを かえさなければ なりません	<Vない形>なければなりません
		友達と夏休みの計画について話す。			4 なまえを かかなくても いいです	<Vない形>なくてもいいです
第21課	・簡単な意見・感想・予想が言える。 ・人の発言をほかの人に伝えることができる。 ・相手に確認したり、同意を求めたりすることができる。	「わたしもそう思います」	日常生活の場面で身近な話題について簡単な意見や感想が言える。	21-1 意見を求められ、答える。 21-2 聞き逃した館内放送の内容を覚えてもらう。 21-3 お祭りや観光地について感想を共有する。	5 レポートは あした かきます	～は(取り立て)
		久しぶりに会った人と飲みに行って、雑談する。			1,2 ミラーさんは $\left. \begin{array}{l} \text{にほんご} \\ \text{かんじを} \end{array} \right\}$ が できます	N/<V辞書形>ことができます(能力)
第22課	・連体修飾を使って、人や物のより詳しい描写、説明ができる。	「どんな部屋をお探しですか」	不動産屋で住宅について欲しい情報が得られる。	22-1 パーティーの出席者の名前を知人に尋ねる。 22-2 事務所で書類の場所を尋ねる。 22-3 成人式でインタビューを受け、将来の希望を話す。	3 ここで $\left. \begin{array}{l} \text{コピー} \\ \text{きっぷを} \end{array} \right\}$ が できます	N/<V辞書形>ことができます(状況可能)
		不動産屋で家を探す。			4 わたしの しゅみは $\left. \begin{array}{l} \text{スポーツ} \\ \text{どうぶつ} \end{array} \right\}$ の しやしんを とる こと です	趣味はN/<V辞書形>ことです
第23課	・どんなときにどんな行動をするか、あるいはしたかが説明できる。 ・簡単な機械の使い方や道順などが聞いてわかる。	「どうやって行きますか」	簡単な道案内、公共施設での簡単な手続きのやり方が理解できる。	23-1 日本の贈り物の習慣を覚えてもらう。 23-2 コピー機の使い方を尋ねる。 23-3 簡単な道案内をする。	5 ねる まえに、ほんを よみます	<V辞書形>/Nの/<期間>まえに、～
		駅前から図書館に電話をかけ、行き方と本を借りるのに必要なものを尋ねる。			1,2 わたしは おきなわへ いった ことが あります	<Vた形>ことがあります
第24課	・物の授受について話す。 ・恩恵を与えたり受けたりしたことを表現できる。	「手伝いに行きませんか」	日常的な行為のやりとりについて、感謝の気持ちを込めて、簡単に表現できる。	24-1 持ち物について、いつだれにもらったかを話す。 24-2 パーティーの準備について確認する。 24-3 ホームステイですらもらったことについて話す。	3 まいばん テレビを みたり、ほんを よんだり します	<Vた形>り、<Vた形>りします
		引っ越しの手伝いを友人に頼む。			4 テレーザちゃんは せが たかく なりました	<いA(～た)>くなり <なA>/N1になります
第25課	・あることを仮定して、その条件の下での判断、決定などが言える。	「いろいろお世話になりました」	お世話になった人に感謝の気持ちが伝えられる。	25-1 ある条件の下で人を誘う。 25-2 同僚に、席を外している間の対応を頼む。 25-3 悪天候の場合に行事が行われるかを確認する。	1,2 これは おんなの ひとが よむ ざっしです	N1は $\left[\begin{array}{l} \text{文} \\ \text{N2} \end{array} \right]$ です
		転勤の送別会で集まった人と話す。			3 ははが よく つくる りょうりは カレーです	$\left[\begin{array}{l} \text{文} \\ \text{N} \end{array} \right]$ はN2 です/Aです/Vます
第26課	・物や場所の簡単な説明ができる。	「どこかいい場所ありますか」	観光地や場所について簡単な説明ができる。	26-1 観光地や場所について簡単な説明をする。 26-2 コピー機の使い方を尋ねる。 26-3 簡単な道案内をする。	4 わたしは パソコンを 入れる かばんを かりました	$\left[\begin{array}{l} \text{文} \\ \text{N} \end{array} \right]$ をVます
		観光地や場所について簡単な説明ができる。			5 わたしは ほんを よむ ひとが すきです	$\left[\begin{array}{l} \text{文} \\ \text{N} \end{array} \right]$ が～
第27課	・物や場所の簡単な説明ができる。	「どこかいい場所ありますか」	観光地や場所について簡単な説明ができる。	26-1 観光地や場所について簡単な説明をする。 26-2 コピー機の使い方を尋ねる。 26-3 簡単な道案内をする。	6 わたしは テレビを みる じかんが ありません	$\left[\begin{array}{l} \text{文} \\ \text{N} \end{array} \right]$ (時間・約束・用事) があります/ありません
		観光地や場所について簡単な説明ができる。			1 みちを わたる とき、くるまに きを つけます	<V辞書形>/<Vない形>ないとき、～
第28課	・物や場所の簡単な説明ができる。	「どこかいい場所ありますか」	観光地や場所について簡単な説明ができる。	26-1 観光地や場所について簡単な説明をする。 26-2 コピー機の使い方を尋ねる。 26-3 簡単な道案内をする。	2 うちへ かえった とき、「ただいま」と いいます	<V辞書形>/<Vた形>とき、～
		観光地や場所について簡単な説明ができる。			3 ねむい とき、 コーヒーを のみます	<いA>とき、～
第29課	・物や場所の簡単な説明ができる。	「どこかいい場所ありますか」	観光地や場所について簡単な説明ができる。	26-1 観光地や場所について簡単な説明をする。 26-2 コピー機の使い方を尋ねる。 26-3 簡単な道案内をする。	4 ひまな とき、ほんを よみます	<なA>な とき、～
		観光地や場所について簡単な説明ができる。			5 これを まわすと、 おとが おおきく なります	Nのとき、～
第30課	・物や場所の簡単な説明ができる。	「どこかいい場所ありますか」	観光地や場所について簡単な説明ができる。	26-1 観光地や場所について簡単な説明をする。 26-2 コピー機の使い方を尋ねる。 26-3 簡単な道案内をする。	1 ミラーさんは わたしに ワインを くれました	<V辞書形>と、～
		観光地や場所について簡単な説明ができる。			2 サントスさんが くれました	<人>は<人>にNをくれます
第31課	・物や場所の簡単な説明ができる。	「どこかいい場所ありますか」	観光地や場所について簡単な説明ができる。	26-1 観光地や場所について簡単な説明をする。 26-2 コピー機の使い方を尋ねる。 26-3 簡単な道案内をする。	3 わたしは やまださんに りょこうの しやしんを みせて もらいました	わたしは<人>に<Vて形>もらいます
		観光地や場所について簡単な説明ができる。			4 やまださんは りょこうの しやしんを みせて くれました	<人>は<Vて形>くれます
第32課	・物や場所の簡単な説明ができる。	「どこかいい場所ありますか」	観光地や場所について簡単な説明ができる。	26-1 観光地や場所について簡単な説明をする。 26-2 コピー機の使い方を尋ねる。 26-3 簡単な道案内をする。	5 わたしは カリナさんに CDを かけて あげました	わたしは<人>に<Vて形>あげます
		観光地や場所について簡単な説明ができる。			1,2 あめが ふったら、 いきません	<普通形過去>ら、～(仮定条件)
第33課	・物や場所の簡単な説明ができる。	「どこかいい場所ありますか」	観光地や場所について簡単な説明ができる。	26-1 観光地や場所について簡単な説明をする。 26-2 コピー機の使い方を尋ねる。 26-3 簡単な道案内をする。	3 ミラーさんが きたら、 であけましょう	<Vた形>ら、～(確定条件)
		観光地や場所について簡単な説明ができる。			4 かんがえても、 わかりません	<Vて形>も、～ <いA(た)>くても、～ <なA>でも、～ Nでも、～



『みんなの日本語 初級Ⅱ』シラバス一覧

*『本冊』教え方の手引き』に掲載している情報と練習Cのやり取りの内容を課ごとにまとめました。

課	できるようになること 『教え方の手引き』より	会話 タイトル／場面 『教え方の手引き』より	会話 目標 『教え方の手引き』より	練習C やり取りの内容	練習A 『本冊』P.224～学習項目一覧より	学習項目 『教え方の手引き』より
第26課	・相手の状況についての説明を求めたり、自分の状況やその理由を説明したりすることができる。 ・理由や事情を説明して、丁寧な依頼ができる。 ・理由や事情を説明して、助言や指示を求めることができる。	「ごみはどこに出したらいいですか」	転居先での日常生活に必要な情報がもらえる。	26-1 イベントに参加できなかった理由を言う。 26-2 相手の持ち物に興味を持ち、それについての情報をもらう。 26-3 地域の生活情報を求める。	1,2 チケットが いるんですか	V いA } 普通形 なA } んですか N } 普通形 ～だ→～な
		引っ越し先のアパートの管理入室			3 どうして かいしゃを やすんだんですか ……あたまが いたかったんです	どうして〈普通形(～だ→～な)〉んですか ……〈普通形(～だ→～な)〉んです
					4 わたしは うんどうかいに いきません ようじが あるんです	～。〈普通形(～だ→～な)〉んです
					5 しりょうが ほしいんですが、おくって いただけませんか	〈普通形(～だ→～な)〉んですが、 〈Vて形〉いただけませんか
					6 さくらだいがくへ いきたいんですが、どこで おりたら いいですか	〈普通形(～だ→～な)〉んですが、 疑問詞〈Vた形〉らしいですか
					1,2 わたしは はしが つかえます	Nが可能V
3 2かいから はなびが みえます	Nが見えます／聞こえます					
4 あたらしい いえが できました	Nができます					
5 わたしは ひらがなしか わかりません	NしかVません					
6 サッカーは しますが、やきゅうは しません	N1はVますが、N2はVません					
第27課	・できること、できないことが言える。 ・見える、聞こえるなどの状態が言える。	「何でも作れるんですね」	相手の能力を褒めて、会話を弾ませる。	27-1 公共の施設でできることを尋ねる。 27-2 説明が「聞こえない」「見えない」ことを訴え、善処を求める。 27-3 店で完成までの時間を聞き、依頼する。	1,2 わたしは はしが つかえます	Nが可能V
		友人宅を訪問し、部屋や調度を話題にする。			3 2かいから はなびが みえます	Nが見えます／聞こえます
					4 あたらしい いえが できました	Nができます
					5 わたしは ひらがなしか わかりません	NしかVません
					6 サッカーは しますが、やきゅうは しません	N1はVますが、N2はVません
					1 シャしんを みせながら せつめいします	〈V1ます形〉ながらV2
2 やすみの ひは えを かいて います	〈Vて形〉います					
第28課	・同時に行われる継続的な動作が言える。 ・日常の習慣的な行為が言える。 ・複数の理由を並べて述べるができる。	「出張も多いし、試験もあるし……」	頼まれたことに対し、理由を述べて断れる。	28-1 将来のために今頑張っていることを語る。 28-2 店が流行っている理由について話す。 28-3 飲み誘われたとき、理由を言って断る。	3 すずきさんは ピアノも ひけるし、うたも うたえるし、それに ダンスも できます	〈普通形〉し、〈普通形〉し、それに～
		近所の人から英語を教えてほしいと頼まれる。			4 この みせは しずかだし、ひろいし、いつも ここで たべて います	〈普通形〉し、〈普通形〉し、～
					5 どうして にほんの アニメが すきなんですか ……はなしも おもしろいし、おんがくも すてきですから。	〈普通形〉し、〈普通形〉し、)～から
					1 ドアが あいて います	Nが〈V(自動詞)て形〉います
					2 この ふくろは やぶれて います	Nは〈V(自動詞)て形〉います
					3 『げんじものがたり』は ぜんぶ よんで しまいました	〈Vて形〉しまいます／しまいました(完了)
4 さいふを おとして しまいました	〈Vて形〉しまいました(遺憾)					
第29課	・事物の状態が描写できる。 ・行為を完了する、あるいは完了したことが述べられる。 ・不都合な事態について残念、遺憾に思う気持ちが表現できる。	「忘れ物をしてしまったんです」	忘れ物などの困った状況に対応できる。	29-1 相手が気づいていない服装や持ち物の状態を知らせ、注意を促す。 29-2 状態に不具合があることを説明し、他のものを勧める。 29-3 困った状態を訴えて、助言をもらう。	1 カレンダーに こんげつの よていが かいて あります	～に～が〈Vて形〉あります
		駅の事務所に忘れ物を届け出る。			2 この ふくろは やぶれて います	Nは〈V(自動詞)て形〉います
					3 『げんじものがたり』は ぜんぶ よんで しまいました	〈Vて形〉しまいます／しまいました(完了)
					4 さいふを おとして しまいました	〈Vて形〉しまいました(遺憾)
					1 カレンダーに こんげつの よていが かいて あります	～に～が〈Vて形〉あります
					2 シャしんは ひきだしに しまって あります	～は～に〈Vて形〉あります
3 こどもが うまれる まえに、ふくや ベッドを かって おきます	〈Vて形〉おきます(準備)					
4 しょくじが おわったら、ちやわんや おさらを あらって おきます	〈Vて形〉おきます(措置)					
5 あした かいしが ありますから、いすは この へやに おいて おきます	〈Vて形〉おきます(放置)					
第30課	・事物の状態について述べるができる。 ・準備など、将来のために前もってしておくことが述べられる。	「非常袋を準備しておかないと」	非常袋について理解する。	30-1 ある施設で目に留まった掲示物などについて尋ねる。 30-2 上司に準備すべきことの指示を仰ぐ。 30-3 パーティーの後片づけの手伝いを申し出て、指示を受ける。	1,2 かいものに いこう	V意向形
		友人宅で見た非常袋に興味を持って尋ねる。			3 がいこくで はたらこうと おもって います	〈V意向形〉と思っています
					4 レポートは まだ まとめて いません	まだ〈Vて形〉いません
					5 わたしは ずっと にほんに すむ つもりです	〈V辞書形〉／〈Vない形ない〉つもりです
					6 ぶちょうは してんへ いく よていです	〈V辞書形〉／〈Nの〉予定です
					1 びょういんへ いった ほうが いいです	〈Vた形〉／〈Vない形ない〉ほうがいいです
第31課	・自分の意思や計画していることが述べられる。 ・予定が説明できる。	「料理を習おうと思っています」	将来の計画について話せる。	31-1 親しい相手に提案する。 31-2 仕事の進捗状況を聞かれ、今の状況とこれからすることを述べる。 31-3 休暇の予定について話す。	2 こんやは ほしが みえるでしょう	V いA } 普通形 なA } でしょう N } 普通形 ～だ }
		知り合いと転勤後の生活について雑談する。			3 かれは かいしゃを やめるかも しれません	V いA } 普通形 なA } かもしれません N } 普通形 ～だ }
					1,2 にげろ	V命令形 V禁止形
					3 あそこに「くるまを とめるな」と かいて あります	「～」と書いてあります／読みます
					4 この マークは とまれと いう いみです	～は～という意味です
					5 やまださんは あした 5じに くと いて いました	文／〈普通形〉と言っていました
6 たなかさんに 10ぶんほど おくれると つたえて いただけませんか	文／〈普通形〉と伝えていただけませんか					
第32課	・忠告や助言ができる。 ・推量したことを確実さの程度によって言い表せる。	「無理をしないほうがいいですよ」	健康の話題から近況を話す。	32-1 けがや病気の人に助言する。 32-2 あるイベントについてどうなるか予測を述べる。 32-3 相手の予定を知って、それについて助言する。	1 わたしが いった とおりに、いって ください	〈Vた形〉／Nのとおりに、～
		町で偶然会って、近くの飲食店で話す。			2 しごとが おわたつ あとで、のみに いきます	〈Vた形〉／Nのあとで、～
					3 かさを もって 出かけます	〈Vて形〉／〈Vない形ない〉で～
					4 にちようび どこも いかないで、うちに います	〈V1ない形〉ないで、V2
					1,2 せつめいしょを よめば、つかいかたが わかります	〈V条件形〉
					3 6じに おきなければ、かいしゃに おくれます	〈Vない形〉なければ、～
4 あした からだの ちようしが よければ、いけると おもいます	〈いA(～+))〉ければ／〈なA〉なら／Nなら、～					
5 どうきょうスカイツリーに のほりたいんですが、どう すれば いいですか	疑問詞〈V条件形〉いいですか					
6 もみじなら、にっこうが いいです	Nなら、～					
第33課	・指示、命令を理解することができる。 ・伝言したり、人の発言を伝えたりすることができる。	「これはどういう意味ですか」	わからない漢字の読み方や語句の意味を質問することができる。	33-1 ことばの読み方や意味を尋ねて、理解する。 33-2 電話で受けた伝言を伝える。 33-3 不在の社員への伝言を頼む。	1 にほんごが はなせるように、まいにち れんしゅうします	〈V1辞書形〉／〈V1ない形ない〉ように、V2
		駐車違反の意味とその罰則について尋ねる。			2 テレビの にほんごが かなり わかるよう になりました	〈V辞書形〉ようになりました
					3 できるだけ 10じまでに うちへ かえるように して います	〈V辞書形〉／〈Vない形ない〉ようにしています
					4 もっと やさいを たべるように して ください	〈V辞書形〉／〈Vない形ない〉ようにしてください
					1,2 わたしは ぶちょうに ほめられました	N1はN2に受身V
					3 わたしは だれかに じてんしゃを とられました	N1はN2にN3を受身V
4 おおさかで てんらんかいが ひらかれます	N(物／こと)が受身V					
5 この びじゅつかんは らいげつ こわされます	N(物／こと)は受身V					
6 にほんの くるまは いろいろな くにへ ゆしゅつされて います	〈物／こと〉が／は～(ら)れています					
第34課	・動作や作業を行うときの基準や規範を示すことができる。 ・二つの動作の前後関係を言い表せる。 ・ある動作をどのような状態で行うかを説明することができる。	「わたしがしたとおりに、してください」	やり方や順番の指示が聞いてわかる。	34-1 作った料理について話す。 34-2 上司にレポートのチェックを頼み、いつ見てもらえるかの情報を得る。 34-3 休日の予定について話す。	1 わたしが いった とおりに、いって ください	〈Vた形〉／Nのとおりに、～
		茶道のマナーを教えてもらう。			2 しごとが おわたつ あとで、のみに いきます	〈Vた形〉／Nのあとで、～
					3 かさを もって 出かけます	〈Vて形〉／〈Vない形ない〉で～
					4 にちようび どこも いかないで、うちに います	〈V1ない形〉ないで、V2
					1,2 せつめいしょを よめば、つかいかたが わかります	〈V条件形〉
					3 6じに おきなければ、かいしゃに おくれます	〈Vない形〉なければ、～
4 あした からだの ちようしが よければ、いけると おもいます	〈いA(～+))〉ければ／〈なA〉なら／Nなら、～					
5 どうきょうスカイツリーに のほりたいんですが、どう すれば いいですか	疑問詞〈V条件形〉いいですか					
6 もみじなら、にっこうが いいです	Nなら、～					
第35課	・ある事柄が実現するために必要な仮定条件を述べる ことができる。 ・ある条件下での判断を述べたり、助言や指示を求めたりすることができる。	「どこかいい所、ありませんか」	旅行についての情報を得ることができる。	35-1 パソコンの使い方を教えてもらう。 35-2 日本事情に関する情報収集の方法を尋ねる。 35-3 店や病院など町の情報を得る。	1 にほんごが はなせるように、まいにち れんしゅうします	〈V1辞書形〉／〈V1ない形ない〉ように、V2
		冬休みに行くスキー旅行について相談する。			2 テレビの にほんごが かなり わかるよう になりました	〈V辞書形〉ようになりました
					3 できるだけ 10じまでに うちへ かえるように して います	〈V辞書形〉／〈Vない形ない〉ようにしています
					4 もっと やさいを たべるように して ください	〈V辞書形〉／〈Vない形ない〉ようにしてください
					1,2 わたしは ぶちょうに ほめられました	N1はN2に受身V
					3 わたしは だれかに じてんしゃを とられました	N1はN2にN3を受身V
4 おおさかで てんらんかいが ひらかれます	N(物／こと)が受身V					
5 この びじゅつかんは らいげつ こわされます	N(物／こと)は受身V					
6 にほんの くるまは いろいろな くにへ ゆしゅつされて います	〈物／こと〉が／は～(ら)れています					
第36課	・到達目標や努力目標を述べる ことができる。 ・人の能力及び物事の状況の変化を述べる ことができる。	「毎日運動するようにしています」	日ごろ心がけていることが話せる。	36-1 ある物を常に持ち歩いている意図を説明する。 36-2 趣味、稽古事が上達したかどうかについて話す。 36-3 健康のために気を付けていることを話す。	1 にほんごが はなせるように、まいにち れんしゅうします	〈V1辞書形〉／〈V1ない形ない〉ように、V2
		健康についての番組でテレビのインタビューを受ける。			2 テレビの にほんごが かなり わかるよう になりました	〈V辞書形〉ようになりました
					3 できるだけ 10じまでに うちへ かえるように して います	〈V辞書形〉／〈Vない形ない〉ようにしています
					4 もっと やさいを たべるように して ください	〈V辞書形〉／〈Vない形ない〉ようにしてください
					1,2 わたしは ぶちょうに ほめられました	N1はN2に受身V
					3 わたしは だれかに じてんしゃを とられました	N1はN2にN3を受身V
4 おおさかで てんらんかいが ひらかれます	N(物／こと)が受身V					
5 この びじゅつかんは らいげつ こわされます	N(物／こと)は受身V					
6 にほんの くるまは いろいろな くにへ ゆしゅつされて います	〈物／こと〉が／は～(ら)れています					
第37課	・人から受けた行為や迷惑に感じた体験を受身表現を使い、話者の視点から話せる。 ・物事の状況や事実を受身表現を使って説明できる。	「金閣寺は14世紀に建てられました」	歴史的な建造物についての説明が聞いてわかる。	37-1 うれしそうにしているわけを話す。 37-2 旅行中の大変だった経験を話す。 37-3 名所旧跡や絵画を見学し、いつごろのものか尋ねる。	1,2 わたしは ぶちょうに ほめられました	N1はN2に受身V
		金閣寺を見学し、ガイドの説明を聞き、質問する。			3 わたしは だれかに じてんしゃを とられました	N1はN2にN3を受身V
					4 おおさかで てんらんかいが ひらかれます	N(物／こと)が受身V
					5 この びじゅつかんは らいげつ こわされます	N(物／こと)は受身V
					6 にほんの くるまは いろいろな くにへ ゆしゅつされて います	〈物／こと〉が／は～(ら)れています



課	できるようになること 『教え方の手引き』より	会話 タイトル／場面 『教え方の手引き』より	会話 目標 『教え方の手引き』より	練習C やり取りの内容	練習A 『本冊』P.224～学習項目一覧より	学習項目 『教え方の手引き』より
第38課	ある行為について感想、評価、好き嫌い、上手下手などが述べられる。 ・すべきことをし忘れたということが言える。 ・情報を知っているかどうか確かめられる。 ・伝えたいことを強調して伝えられる。	「片づけるのが好きなんです」	社交会話ができる。	38-1 習慣にしていることについて話す。 38-2 会社を出たあとで、し忘れたことを思い出し、同僚に話して戻る。 38-3 旅行社で聞きたい情報を得る。	1 ひとりで この にもつを はこぶのは むりです	〈V辞書形〉のはAです
		研究室で教師と大学職員が雑談している。			2 わたしは クラシックおんがくを きくのが すきです	〈V辞書形〉のがAです
第39課	ある事柄が原因で、その結果としてある感情や事態が生じたことを説明できる。 ・丁寧に理由を述べたり、弁解したり、事情を説明したりすることができる。	「遅れて、すみません」	人に迷惑をかけたとき、丁寧に理由を説明して謝ることができる。	39-1 理由を言って誘いを断る。 39-2 首相に起こった出来事について話す。 39-3 ホテルのフロントに問題の解決を頼む。	3 でんきを けすのを わすれました	〈V辞書形〉のを忘れました
		会議の時間に遅れ、上司に理由を説明して謝る。			4 あした たなかさんが たいいんするのを してっ いますか	〈V普通形〉のを知っていますか
第40課	疑問文を文の一部に組み込んで、疑問に思っていることについての感想、判断またはそれに基づく行動が表明できる。 ・やってみようと思うことが言える。	「友達ができかどうか、心配です」	心配ごとの相談ができる。	40-1 日本語の発表会のテーマについて話す。 40-2 イベントへの参加申し込みを促される。 40-3 日本の観光地を話題におしゃべりする。	5 ちちが うまれたのは ほっかいどうの ちいさな むらです	V } 普通形 いA } なA } 普通形 N1 } ~だ→~な } のはN2です
		母親が子どもの学校へ面談に行く。			1 メールを よんで、 あんしんしました	〈Vて形〉／〈Vない形〉なくて、～ 〈いA(+)〉くて／〈なA〉で、～
第41課	上下や親戚の関係をわきまえた授受表現を使うことができる。 ・丁寧な依頼ができる。	「ご結婚おめでとうございます」	丁寧な表現を使って、恩恵を受けた経験を発表することができる。	41-1 初めて日本へ来たとき親切にもらった経験を話す。 41-2 ペットの世話の大変さについて話す。 41-3 アパートや寮の管理人に手助けやアドバイスを丁寧に頼む。	2 じしんで ひとが おおぜい しにました	Nで～
		結婚披露宴で祝辞を述べる。			3 びょういんへ いくので、 5じに かえっても いいですか	V } 普通形 いA } なA } 普通形 N } ~だ→~な } ので、～
第42課	行為の目的や目的を達成するためにすることを表明できる。 ・物の用途、評価が述べられる。 ・何かをするのに必要な時間、経費が言える。	「ボーナスは何に使いますか」	お金の使い方や貯金について雑談ができる。	42-1 日本に来た目的について話す。 42-2 名称がわからない日用品を探す。 42-3 東京での生活の大変さを話す。	1 どんな もんだいが しけん に できるか、わかりません	疑問詞 { V } 普通形 いA } なA } 普通形 N } ~だ } か、～
		ボーナスの使い道を話題に雑談をする。			2 かいぎしつが つかえるか どうか、 たしかめて ください	V } 普通形 いA } なA } 普通形 N } ~だ } } かどうか、～
第43課	物事の外観から、その変化の見通しや状態・性質を推察して表現できる。 ・目的の行為を終えて、元の場所に戻ることが伝えられる。	「毎日楽しそうです」	外見、外観から受けた印象や感想が言える。	43-1 相手が気づいていない服装や持ち物の状態を知らせ、注意を促す。 43-2 自分の現在の状況について説明する。 43-3 どこかへ行く人に対し、ついでの用事を頼む。	3 この くつを はいて みます	〈Vて形〉みます
		昼休みに会社の人と家族写真を見ながら、家族について話す。			1 わたしは しゃちょうに おみやげを いただきました	わたしは(人)にNをいただきます
第44課	動作や程度が度を越し、好ましくない状態になったことが言える。 ・物を使用する際の難易度を示すことによって、その物の評価が表せる。 ・自分の選択、決定を伝えることができる。	「この写真みたいにしてください」	美容院に行って、希望の髪型が伝えられる。	44-1 忘年会で過度な行動をとり、体調を崩したことを説明する。 44-2 家具の使いやすさについて話す。 44-3 パソコンの使い方を教えてもらう。	2 しゃちょうが わたしに おみやげを くださいました	〈人〉が(わたしに)Nをくださいます
		美容院			3 わたしは まごに おかしを やりました	わたしは～にNをやります
第45課	ある事態を想定し、その対処のし方を述べることができ。 ・期待外れの結果に対する話し手の意外感や不満の気持ちを表すことができる。	「コースをまちがえた場合は、どうしたらいいですか」	場面、状況に応じた指示や対応ができる。また、予想外の結果について、残念・不満などの気持ちが表現できる。	45-1 キャンプの説明会で、問題が生じた場合について質問する。 45-2 持ち物や服などに起きた残念な出来事を説明する。 45-3 友人の近況について話をする。	4 わたしは せんせいに りょうこの しゃしんを みせて いただきました	〈Vて形〉いただきます
		健康マラソンのスタート前に係員から諸注意を聞く。後日、レースの感想について話す。			5 せんせいが わたしに りょうこの しゃしんを みせて くださいました	〈Vて形〉くださいます
第46課	動作の段階を述べることによって、事態や状況を説明することができる。 ・動作が終了してからあまり時間がたっていないという気持ちを表すことができる。 ・話し手が確信していることが述べられる。	「先週直してもらったばかりなのに、また……」	サービスセンターに修理を依頼することができる。	46-1 電話に出られない理由を話し、かけなおすことを告げる。 46-2 新生活の様子について話す。 46-3 集合時間に現れない人を心配する。	6 わたしは まごに えいごを おしえて やりました	〈Vて形〉やります
		ガスレンジの不具合の状態を説明し、点検を依頼する。			7 ひらがなで かいて くださいませんか	〈Vて形〉くださいませんか
第47課	ほかから得た情報をそのまま伝えることができる。 ・自分の五官でとらえたその場の状況から判断されることが述べられる。	「コースをまちがえた場合は、どうしたらいいですか」	健康マラソンのスタート前に係員から諸注意を聞く。後日、レースの感想について話す。	45-1 キャンプの説明会で、問題が生じた場合について質問する。 45-2 持ち物や服などに起きた残念な出来事を説明する。 45-3 友人の近況について話をする。	1 いえを かう ために、 いっしょうけんめい はたらきます	〈V辞書形〉／〈Nのために、Vます
		事務所で同僚についての話をする。			2 この かばんは えを はこぶのに つかいます	～は〈V辞書形〉のに／Nに～
第48課	他者(下位の者)への行為の強制や許可・容認を表すことができる。 ・丁寧に許可を求めることができる。	「婚約したそうです」	伝聞や推測の表現を用いて、おしゃべりに参加できる。	47-1 知人の近況を伝える情報に接し、その対応を相談する。 47-2 世界各地のニュースについて話す。 47-3 普段と違う様子を見に行き確認する。	3 いえを たてるのに 2,000まんえん かかります	〈V辞書形〉のに／Nに～かかります
		事務所に同僚についての話をする。			1 いまにも ひが きえそうです	〈Vます形〉そうです
第49課	「向上」「親疎(ウチ・ソト)」の人間関係に基づく尊敬語の表現を理解し、適切に使うことができる。	「コースをまちがえた場合は、どうしたらいいですか」	場面、状況に応じた指示や対応ができる。また、予想外の結果について、残念・不満などの気持ちが表現できる。	45-1 キャンプの説明会で、問題が生じた場合について質問する。 45-2 持ち物や服などに起きた残念な出来事を説明する。 45-3 友人の近況について話をする。	2 この りょうりは まずそうです	〈いA(～+)〉／〈なA(～+)〉そうです
		学校に電話をかけ、子どもが病気で休むことを連絡する。			3 ちよっと のみものを かって きます	〈Vて形〉来ます
第50課	「向上」「親疎(ウチ・ソト)」の人間関係に基づく敬語全体の体系を理解し、謙譲語を適切に使うことができる。	「この写真みたいにしてください」	美容院に行って、希望の髪型が伝えられる。	44-1 忘年会で過度な行動をとり、体調を崩したことを説明する。 44-2 家具の使いやすさについて話す。 44-3 パソコンの使い方を教えてもらう。	1 おみやげを かいすぎました	〈Vます形〉／〈いA(+)〉／〈なA〉すぎます
		美容院			2 この くすりは のみやすいです	〈Vます形〉やすい／にくいです(意志動詞)
第51課	ある事態を想定し、その対処のし方を述べることができ。 ・期待外れの結果に対する話し手の意外感や不満の気持ちを表すことができる。	「コースをまちがえた場合は、どうしたらいいですか」	場面、状況に応じた指示や対応ができる。また、予想外の結果について、残念・不満などの気持ちが表現できる。	45-1 キャンプの説明会で、問題が生じた場合について質問する。 45-2 持ち物や服などに起きた残念な出来事を説明する。 45-3 友人の近況について話をする。	3 やまの てんきは かわりやすいです	〈Vます形〉やすい／にくいです(無意志動詞)
		健康マラソンのスタート前に係員から諸注意を聞く。後日、レースの感想について話す。			4 かみを みじかく します	〈いA(+)〉く／〈なA〉に／Nにします
第52課	ほかから得た情報をそのまま伝えることができる。 ・自分の五官でとらえたその場の状況から判断されることが述べられる。	「コースをまちがえた場合は、どうしたらいいですか」	健康マラソンのスタート前に係員から諸注意を聞く。後日、レースの感想について話す。	45-1 キャンプの説明会で、問題が生じた場合について質問する。 45-2 持ち物や服などに起きた残念な出来事を説明する。 45-3 友人の近況について話をする。	5 ばんごはんは カレーライスに します	Nにします(選択)
		事務所に同僚についての話をする。			1 かいしゃに おくれる ばあいは、 れんらくして ください	〈V辞書形〉／〈Vない形〉／〈Vた形〉／〈いA〉／〈なA〉な／Nの場合は、～
第53課	動作の段階を述べることによって、事態や状況を説明することができる。 ・動作が終了してからあまり時間がたっていないという気持ちを表すことができる。 ・話し手が確信していることが述べられる。	「先週直してもらったばかりなのに、また……」	サービスセンターに修理を依頼することができる。	46-1 電話に出られない理由を話し、かけなおすことを告げる。 46-2 新生活の様子について話す。 46-3 集合時間に現れない人を心配する。	2 いっしょうけんめい べんきょうしたのに、 しけんの てんが わるかったです	V } 普通形 いA } なA } 普通形 N } ~だ→~な } のに、～
		ガスレンジの不具合の状態を説明し、点検を依頼する。			1 ちようど いまから しいが はじまる ところです	〈V辞書形〉／〈Vて形〉いる／〈Vた形〉とところです
第54課	ほかから得た情報をそのまま伝えることができる。 ・自分の五官でとらえたその場の状況から判断されることが述べられる。	「婚約したそうです」	伝聞や推測の表現を用いて、おしゃべりに参加できる。	47-1 知人の近況を伝える情報に接し、その対応を相談する。 47-2 世界各地のニュースについて話す。 47-3 普段と違う様子を見に行き確認する。	2 わたしは さっき ひるごはんを たべた ばかりです	〈Vた形〉ばかりです
		事務所に同僚についての話をする。			3 にもつは あした とどく はずです	〈V辞書形〉／〈Vない形〉ない／〈いA〉／〈なA〉な／Nのはずです
第55課	他者(下位の者)への行為の強制や許可・容認を表すことができる。 ・丁寧に許可を求めることができる。	「休ませていただけませんか」	丁寧な表現を用いて、許可を求めることができる。	48-1 子どもに手伝わせていることについて話す。 48-2 子どもの将来についての考えを話す。 48-3 先生に許可を求める。	1 あしたは ゆきが ふる そうです	〈普通形〉そうです
		上司に一時帰国の相談をする。			2 コンサートが はじまる ようです	V } 普通形 いA } なA } 普通形 ~だ→~な } N } 普通形 ~だ→~の } ようです
第56課	「向上」「親疎(ウチ・ソト)」の人間関係に基づく尊敬語の表現を理解し、適切に使うことができる。	「休ませていただけませんか」	丁寧な表現を用いて、許可を求めることができる。	48-1 子どもに手伝わせていることについて話す。 48-2 子どもの将来についての考えを話す。 48-3 先生に許可を求める。	1,2 ぶちょうは ミラーさんを アメリカへ しゅっちょうさせました	N1を使役V(強制)
		上司に一時帰国の相談をする。			3 わたしは こともに ほんを よませます	N1にN2を使役V(強制)
第57課	「向上」「親疎(ウチ・ソト)」の人間関係に基づく敬語全体の体系を理解し、謙譲語を適切に使うことができる。	「休ませていただけませんか」	丁寧な表現を用いて、許可を求めることができる。	48-1 子どもに手伝わせていることについて話す。 48-2 子どもの将来についての考えを話す。 48-3 先生に許可を求める。	4 わたしは むすこを すきな ひとと けっこん させました	N1を使役V(容認)
		上司に一時帰国の相談をする。			5 わたしは こともに すきな しごとを させます	N1にN2を使役V(容認)
第58課	「向上」「親疎(ウチ・ソト)」の人間関係に基づく敬語全体の体系を理解し、謙譲語を適切に使うことができる。	「よろしくお伝えください」	敬語を用いて、電話をかけたり、伝言を頼んだりできる。	49-1 目上の相手に近況について尋ねる。 49-2 公共施設で見知らぬ人に備品について尋ねる。 49-3 病院の受付で受診の手続きをする。	6 すみませんが、 あした やすませて いただけませんか	～(さ)せていただけませんか
		学校に電話をかけ、子どもが病気で休むことを連絡する。			1,2 いとうせんせいは さっき こられました	尊敬V
第59課	「向上」「親疎(ウチ・ソト)」の人間関係に基づく敬語全体の体系を理解し、謙譲語を適切に使うことができる。	「心から感謝いたします」	改まった場面で、敬語を用いて、適切な受け答えができる。	50-1 目上の人や知らない人に手伝いを申し出る。 50-2 目上の相手のために機会を設けることを申し出る。 50-3 知人の近況について話す。	3 しゃちょうは おでかけに なりました	お〈Vます形〉になります
		スピーチコンテストの会場での優勝者へのインタビュー。			4,5 しゃちょうは かいぎしつに いらっしやいます	特別な尊敬語
第60課	「向上」「親疎(ウチ・ソト)」の人間関係に基づく敬語全体の体系を理解し、謙譲語を適切に使うことができる。	「心から感謝いたします」	改まった場面で、敬語を用いて、適切な受け答えができる。	50-1 目上の人や知らない人に手伝いを申し出る。 50-2 目上の相手のために機会を設けることを申し出る。 50-3 知人の近況について話す。	6 おかけください	お〈Vます形〉／ごNください
		スピーチコンテストの会場での優勝者へのインタビュー。			1 わたくしが コーヒーを おいれします	お〈Vます形〉
第61課	「向上」「親疎(ウチ・ソト)」の人間関係に基づく敬語全体の体系を理解し、謙譲語を適切に使うことができる。	「心から感謝いたします」	改まった場面で、敬語を用いて、適切な受け答えができる。	50-1 目上の人や知らない人に手伝いを申し出る。 50-2 目上の相手のために機会を設けることを申し出る。 50-3 知人の近況について話す。	2 わたくしが きょうの よていを ごせつめいします	ごNします
		スピーチコンテストの会場での優勝者へのインタビュー。			3,4 あした 3じに おたくへ うかがいます	特別な謙譲語(目上のための行為)
第62課	「向上」「親疎(ウチ・ソト)」の人間関係に基づく敬語全体の体系を理解し、謙譲語を適切に使うことができる。	「心から感謝いたします」	改まった場面で、敬語を用いて、適切な受け答えができる。	50-1 目上の人や知らない人に手伝いを申し出る。 50-2 目上の相手のために機会を設けることを申し出る。 50-3 知人の近況について話す。	5 わたくしは ミラーと もうします	特別な謙譲語(自分自身のこと)

